

2023年12月20日

## ニュースリリース



各位

会社名：株式会社神明  
問い合わせ先：農産開発室  
(TEL：03-3666-5840)

### 宇宙から米作りに最適な土地を探し栽培した 令和5年産「宇宙ビッグデータ米」の栽培と収穫が完了 1等米として高品質を維持した米を12月より販売開始

株式会社神明（以下、「神明」）は、JAXA 認定の宇宙ベンチャー 株式会社天地人（以下、「天地人」）とスマート水田サービス『paditch（パディッチ）』を提供する農業 IT ベンチャー株式会社笑農和（以下、「笑農和」）と協業し、三度目の「宇宙ビッグデータ米 宇宙と美水（そらとみず）」の栽培と収穫を行いました。



#### ■2023年の「宇宙ビッグデータ米 宇宙と美水」の栽培について

国際連合のアントニオ・グテーレス事務総長が「地球沸騰化」と表現したように、2023年は、地球上で異常気象が相次ぎました。日本は7月から9月にかけての猛暑に見舞われ、月平均気温が3ヶ月連続で過去最高を更新。日本の「稲作」にも深刻な影響を与えました。

猛暑による1等米（※1）比率の減少の中で、「宇宙ビッグデータ米 宇宙と美水」は、例年同様、1等米としての高品質を維持することに成功しました。

※1) 1等米とは、農産物検査法に基づく玄米の検査規格で、最も品質の良い分類のことを指します。日本では、「農産物検査法」に基づいて、全国で統一された規格に従い、お米の等級が決定されます。

## ■「宇宙ビッグデータ米 宇宙と美水」について

「宇宙ビッグデータ米 宇宙と美水」は、「気候変動に対応したブランド米をつくる」ことを1つの目的としています。地球温暖化による「高温障害」の増加に伴い、米の外観品質の劣化や食味の低下が問題となっています。私たちは、適切な圃場選定や水管理によりこの課題を克服できると考え、将来的な米の生産量増加に寄与する農業施策として、「宇宙ビッグデータ米 宇宙と美水」の栽培を開始しました。

昨年度、天地人の土地評価エンジン「天地人コンパス」を活用して日本全国を調査した結果、株式会社神明の独自品種「ふじゆたか」の栽培適地の1つが山形県鶴岡市であることが分かりました。昨年度は、米の美味しさを表す指数のひとつである食味スコアで、トップブランドと遜色ないスコアを獲得。美味しいお米を収穫できました。本年は昨年に引き続き、同場所で栽培を行いより精度を高めることに重点を置きました。

栽培には、水田 IoT センサーを提供する株式会社笑農和の、スマホで水管理を自動化できる『paditch (パディッチ)』を活用。スマホで自動的に、夜間の冷たい水を取り入れ、水温を低温に保つことができました。

## ■2023年に収穫した「宇宙ビッグデータ米 宇宙と美水」の販売先について

収穫した宇宙ビッグデータ米は、宇宙ビッグデータ米を神明の直営店『米処四代目 益屋』と、JAXA グッズ、宇宙食・宇宙グッズ販売をしている『宇宙の店』で開始しました。

## ■株式会社神明 担当者のコメント

2023年は夏期の酷暑など例年とは違う天気でしたが、粒ぞろいで艶のいい新米に仕上がりました。2024年も、自然の変化にあわせて異常気象にも負けないおいしいお米をお届けします。

## ■会社概要

会社名：株式会社 天地人

本社所在地：東京都港区芝公園 1-1-1 住友不動産御成門タワー9F

代表者：代表取締役 櫻庭康人

事業内容：衛星データを使った土地評価コンサル

サイト URL：<https://tenchi.jin.co.jp/>

『天地人コンパス』に関するお問い合わせ窓口：[info-compass@tenchi.jin.co.jp](mailto:info-compass@tenchi.jin.co.jp)

会社名：株式会社 笑農和

本社所在地：〒936-0053 富山県滑川市上小泉 1797-1

代表者：下村豪徳

事業内容：スマート農業機器の販売と農業コンサルティング

サイト URL：<https://enowa.jp/>

会社名：株式会社 神明

本社所在地：〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 16-15 神明日本橋ビル

代表者名：藤尾益雄

事業内容：米の搗精、米糠・米油の製造、米穀及び食品の仕入・販売

米穀及び食品等の生産、加工、販売並びに輸出入等を行う子会社等の経営管理及びそれに  
附帯する事業

サイト URL：<https://www.akafuji.co.jp>